

災害対策委員会ニュース 第2号

2026年8月7日発行

発行所 日本ホーリネス教団災害対策委員会

発行人 竹内 義晴

〒189-8512 東京都東村山市廻田町 1-30-1

TEL 042-394-7466 FAX 042-392-2877

「令和8年 熊本地震」への対応 ～災害支援献金のご協力を！

このたびの熊本地震によって被災されたすべての方々を覚え、主の慰めと支えが豊かにありますようお祈りいたします。

初動報告

7月28日(火)、熊本において震度7の地震が発生しました。被災状況は、テレビ等でも報道され、多くの方がご存じのことと思います。

災害発生を受け、山田智朗緊急支援対策室長が翌日には現地に向けて初動調査に向かわれました。翌29日夜のフェリーで大阪から九州へ。別府から山を越え、30日(木)には熊本に入られました。熊本から南にくだり、宇城市、そして、今回、最も被害の大きかった氷川町、八代市などを視察されました。シャロンキリスト教会(八代市)訪問、九キ災*)の主要メンバーとの面談などを行いました。熊本まで戻り、31日(金)には、熊本植木キリスト教会を訪れ、吉田文人牧師とも面談してこられました。その後、1日(土)朝にはフェリーで大阪まで戻り、1日午後には教会へ戻られました。

熊本植木キリスト教会については、幸い、建物にも、ご家族にも、今のところ大きな被害はないとのことですが、市からは会堂が一部損壊との判断を受け、罹災証明書を受け取っているとのこと。

*)九キ災：

NPO法人 九州キリスト災害支援センター

10年前の熊本地震を期に設立され、災害支援の大きな実績を積んできています。能登半島地震に際しても「能登ヘルプ」の中核をなしてきました。

解散を表明していましたが、今回の地震を受け、9月末までの緊急支援対応を行うことを決定しています。

災害対策委員会

8月2日(日)夕方、「災害対策委員会」を開き、以下のことを決定しました。

①「災害支援献金」をお願いすること

熊本地震に対する災害支援献金へのご協力をお願いいたします。

災害支援献金のお願い

(郵便振替)

00190-4-545635

(口座名)

日本ホーリネス教団緊急支援対策室

献げられました献金は、

i. 九キ災への献金

キリスト教系組織から“一般被災者”へ向けた支援(支援物資購入費、輸送費、人件費、その他活動費等)となります。先行して50万円を献金します。

ii. JEA(日本福音同盟)への献金

教会から“教会”への支援となります。

iii. 教団から派遣するボランティアへの支援費(交通費、宿泊費等)

iv. 状況に応じて被災教会への献金

v. 赤十字・地元社会福祉協議会への献金

等に用いさせていただきます。キリスト教系団体との連携を優先して用いさせていただきます。

② ボランティア派遣について

ボランティア派遣も検討していきますが、キリスト教系団体と連携した活動となります。関連団体と密に連携しつつ、準備を進めていきますので、今しばらくお待ちください。

能登半島地震での対応事例(献金先、ボランティア活動の状況等)については、教団ホームページの奉仕局→災害対策委員会のページで確認いただけます。

能登半島地震への対応について

能登半島地震への対応についても、引き続き、ボランティア活動支援は行っています。ボランティア活動に参加される方は、事前に災害対策委員会(saigai@jhc.or.jp)にお知らせくだされば、交通費、宿泊費等の支援は行いますので、ご連絡ください。

※「災害対策委員会ニュース」は不定期に発行しています。